

令和3年9月30日

ワークショップ「社会教育による次世代育成」について

氏名 田中宏和

- 1 日 時 令和3年9月28日(火) 15:05 ~ 16:40
- 2 会 場 黒崎市民会館
- 3 参加者属性 公民館運営審議会委員 ・ 図書館協議会委員 ・ ユースアドバイザー
- 4 意見交換を行った活動事例
 - ・ ユースアドバイザーの方から引きこもり事例に関すること
 - ・ 図書館審議委員から音声訳ひばり会の事例に関して
 - ・ 地域教育コーディネーターから地域ボランティアに関して
- 5 社会教育委員として、ワークショップを運営して感じたこと
 - ・ ファシリテータとして運営に参加しました。具体的な事業案までまとまりませんでした。次世代育成につながる事業には、「こんな要素が必要なのでは」という意見までまとまりました。
 - ・ 参加者の積極的な意見交換をねらい、世代育成に関するキーワードを模造紙に記入し、意見のつながりや広がりを意識して行いました。
＜主な意見＞
 - ①楽しめる活動であることが大前提。(世代によって内容と楽しみ方はそれぞれ)
 - ②少し頑張ってみようと思えば参加することができる、支える仲間が必要なこと。
 - ③学びを継続できること。
 - ④いろんな世代の仲間づくりが必要なこと。
- 6 次世代育成につなげるための課題
 - ・ 参加者がこれからの活動に、今回のワークショップでの意見交換で気づいたことを生かすこと。
 - ・ できれば、またこのメンバーでワークショップを行い、こんな工夫した活動をしてみました等の報告ができるといいのかなと思いました。
- 7 課題の解決策、ヒント
 - ・ 最初ワークショップでは参加者が何を言えばいいのですかと不安があったようです。しかし、意見交換を行うと参加者同士が互いに打ち解けあい、各自の活動のことを発表したりしました。時間が足りなかったようです。やはり、情報交換会が必要なのかなと思いました。
 - ・ いろんな立場の方が意見交換を行い、各自が納得した意見をそれぞれ持ち帰り、実践することが大切なのではないかと思いました。